

天理よろづ相談所病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。
お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。
また、この研究は当院の研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	救急初療で遭遇する呼吸器外科領域における oncologic emergency : 単施設後方視的解析
当院の研究責任者（所属）	天理よろづ相談所病院 呼吸器外科 宮本英
本研究の目的	近年の医学、医療の進歩により悪性腫瘍の対する薬物治療の成績は劇的に向上しています。これに伴い、旧来では緩和治療の対象とされてきた胸部の悪性腫瘍に関連した緊急症（呼吸及び循環の停止、すなわち頓死に直結する重篤な状態）にたいしてもこれを解除することで、積極的な薬物治療につなげ長期生存が期待できるケースが増えてきました。本研究では、未だ診療ガイドラインには明記されていない、このような稀なケースに注目し、今後のさらなる薬物治療発展を見据えた未来の総合的な悪性腫瘍治療戦略を議論することを目的としています。
調査データ 該当期間	2017年1月1日から2024年12月31日
研究方法 （使用する試料等）	■調査対象となる患者様 上記期間に当院に入院され、原発性および転移性の肺悪性腫瘍や、気管癌、縦隔悪性腫瘍の進展が直接的に関与した中枢気道閉塞、気管支胸膜瘻、大量喀血、SVC 症候群、治療抵抗性膿胸、心タンポナーデに対する全身麻酔下手術を受けた患者様
	■使用する情報 診療記録、検査データ、画像検査結果等
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	当院から他の機関への試料・情報の提供はない
個人情報の取り扱い	研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、解析の段階で個人情報は排除されます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。
研究期間	病院長承認日 ～ 2026 年 04 月 30 日
お問い合わせ先	天理よろづ相談所病院 呼吸器外科 電話：0743-63-5611（代表） 研究責任者：宮本英